

(様式2)

平成 25 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1595700012		
法人名	社会福祉法人 苗場福祉会		
事業所名	グループホームさくら		
所在地	新潟県長岡市西川口1247-1		
自己評価作成日	平成25年10月4日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	
----------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	平成25年11月27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

開設7年目になります。
昨年度から水分摂取に力を入れ取り組みを行い、体調管理と病状の早期発見に努め、法人内の事例発表に参加しています。取り組みを行う前に比べ、体調不良者・入院者数は減少しています。

開設当時から地域交流に力を入れ、クリーン作戦や小学校の運動会の観戦、町内の納涼祭、祭りなど参加し、地域の住民とし、活動しています。毎年行われる健クラ祭りでは今年度は雨の中にも関わらず、5つのボランティア団体を含め、100名以上の来場者がありました。開設から初めて行った認知症サポーター研修ではご近所の方々から参加して頂きました。

日々の暮らしの中では買い物や畑仕事、散歩や家事を行い、出来る能力を活かせるように支援しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○施設運営面について
「グループホームさくら」は開設7年目に入る事業所である。大きな法人母体の中の複合型介護支援施設の一つの事業所でもある。法人内の各種委員会で研修会、勉強会が横断的に開催されている。事例検討会や新人職員のためのマニュアル研修等に力を入れスキルアップが図られている。特に各種マニュアルは共通のものが整備されている。

○関係機関との連携について
小千谷市、長岡市川口地区がエリアになっており、担当職員や包括支援センター職員との連携もよく協力関係が築かれている。度重なる水害の体験を通し、地元住民との結束が高まり、防災体制が整ってきている。地域密着型サービスの意義を強く意識し、地元住民、地元の各種団体との交流を通して、地域と共に歩める施設作りをめざしている。今年初めて実施した認知症サポーター研修会には、多数の近隣者から参加してもらうことができ、継続が期待されている。

○サービス面について
入居前より利用者、家族との関わりを大切にし、暮らしの継続に努めている。本人の希望や出来ることを探すを基本にし、安全をどう担保するかも含め、丁寧に話し合わせ、状態変化や緊急時の対応については協力医師、家族との連携に力を入れ、研修等も重ねている。話し合いの出来る場が良いサービスにつながるの思いで、コミュニケーションを大切に共に過ごす場を目指している。